

## 学科・コースの選択について

当校では、生徒一人ひとりの将来の夢や希望のために、特色ある学科・コースを設けて、それらの実現を支援しています。

自らの意志で、将来の進路実現のため、適していると考える学科・コースを下枠の説明や学校案内パンフレットを参考に、入学願書の志願学科「第一志望」並びに「第二志望」に記入してください。

志願学科・コースが1つの場合は、第二志望の記入の必要はありません。

**【注意】平成28年度より2年次からの学科やコースの変更はできません。**

### 普通科 特別進学コース

国公立大学、難関私立大学などへの進学希望者に対応するカリキュラムを組んで支援しています。学習が中心のコースで、「勉強してわかる喜び」があります。時間を工夫して部活動や委員会活動等に参加することもできます。2年次から進路の目標に合わせた系列で学習します。

### 普通科 総合進学コース

国公立大学、著名私立大学等への進学と部活動やボランティア活動、自分が打ち込めることへの時間を充実させながら高校生活を総合的に組み立てるのに適したカリキュラムを組んで、進学希望者を支援しています。2年次から進路の目標に合わせた系列で学習し、就職を希望する場合も対応します。

### 情報総合科

専門技術の習得と資格取得を目標にしながら、興味や持てる専門性の高い学習ができるカリキュラムを組んで、進学希望者や専門分野への就職希望者を支援しています。2年次から希望のコースに分かれ、より高度な内容を追求し、大学への進学や専門職への就職を可能にしています。

当校では、選択の幅をより広げるため普通科特別進学コース、普通科総合進学コース、情報総合科間で第二志望制度を設けています。

詳しい内容は、次頁で説明していますので参考にしてください。

# 第一志望・第二志望の記入について

自らの意志で将来の進路実現のため、適していると考える学科・コースを前頁の説明や学校案内パンフレットを参考に、入学願書の志願学科「第一志望」並びに「第二志望」に記入してください。

## 学科・コース 合格判定の例

例) 国公立大学・難関私立大学進学を目指している  
**Aさん**の場合

高校生活の三年間は  
大学進学に向けた  
学習に力を入れたいから  
入学願書の第一志望に  
特別進学と記入しよう

試験結果…

得点

高

低

**Aさんの得点**

特別進学コース  
合格ライン

普通科または情報総合科  
合格ライン

Aさんの得点は特別進学コース合格ラインを超えているので、特別進学コース合格となります。

今まで以上に  
しっかりと学習に  
取り組んで、充実した  
高校生活を送るぞ！

**Aさん**

例) 国公立大学・難関私立大学進学を目指している  
**Bさん**の場合

特別進学でしっかりと勉強  
したいけど、総合進学の方が  
「合格」しやすいさうだから  
第一志望には総合進学  
第二志望には特別進学と  
書いておこう  
得点が高ければ第二志望も  
選べるだろう

試験結果…

得点

高

低

**Bさんの得点**

特別進学コース  
合格ライン

普通科または情報総合科  
合格ライン

Bさんの得点は特別進学の合格ラインを超えていますが  
第一志望で判定されるので、総合進学合格となります。

本当に希望する順番で  
第一志望・第二志望を  
書かないと、  
他の学科・コースへの  
変更はできないんだ…

**Bさん**

- ◎試験の結果、第一志望の合格ラインに達していない場合、第二志望の合格ラインにより合格判定が行われます。
- ◎第二志望が未記入の場合には、第一志望のみの判定となるので、第一志望の合格ラインに達していない場合には、不合格となります。

入学試験合格点数の基準は、それぞれの学科・コースにより異なりますが、志望順位により、有利・不利が発生するものではありません。